

2020 Wako's Super Kart &

J Cup Race Report



開催コース／筑波サーキット（茨城県）
主催／日本スーパーカート協会
開催日／2020年10月25日（日）
天候／晴 路面状況／ドライ 周回数／12周

WAKO'S スーパーカートカップ Rd.5

真 夏に開催された第4戦から約3ヶ月のブランクを経て行われたシリーズ第5戦。なお、今季の筑波ラウンドは今回のレースで最後となる。

爽やかな秋空のもと、午前中にスタートを切った決勝レース、そのオープニングラップ第1コーナーで切れ味鋭いコーナリングと共にトップに躍り出たのは保立翔だった。しかしPPスタートのYUUKAもすぐさま反撃に転じ、そこから両者のトップ争いが繰り広げられる。

テールtoノーズの接戦が続いていくなか、6周目に差し掛かる頃の最終コーナー進入でクラッシュが発生。これにより赤旗が提示となり、レースはそのまま終了となってしまった。

結果、接戦が続いていたSK1ではYUUKAがトップ、2位に保立、3位中澤康貴のオーダーでフィニッシュ。SK2では圧倒的なリードをつけていた藤木章二が今季、二つ目の勝ち星を挙げた。



立ち上がりの伸びに不安を感じていたというYUUKAだがトップを守りきった(SK1)



オープニングラップの1コーナーで鋭いコーナリングを見せた保立は2位(SK1)



上位グループにも食い込む脅威のスピードを見せての勝利となった藤木(SK2)



セッティングが決まらず思うような走りができなかった岩崎だが2位を獲得(SK2)



JAPAN KART CUP 筑波 Rd.5

■ JAPAN KART CUP&HDX シリーズ
 開催コース/筑波サーキット (茨城県)
 主催/日本スーパーカート協会
 開催日/10月24日(土) 天候/晴 路面状況/ドライ

第4戦の酷暑とは打って変わり、穏やかなコンディションのなか、うっすらと西日が差し込む少し遅め時間にスタートが切られた第5戦。気温湿度ともにマシンには最適な環境だったようで、各車はかなり良いペースで周回を重ねていく。

レース中盤からは開幕戦以来の出場となったWR250クラス・ウォーズマンレーシングが総合トップを得るべく好走を見せていくが、その対抗馬として立ち塞がったのが同クラスのADVANでるてるレーシングだ。

しかしADVANはレース終盤のピットイン時にエンジンが再始動しないアクシデントに見舞われる。何度もピットレーンで押し掛けを繰り返すのだが電気系等のトラブルは容易に解消できるものではなかったようで、そのまま無念のストップとなってしまった。

そんななかウォーズマンレーシングは終始、安定した走りでblank明けを感じさせることなく55周を走りきると総合優勝を勝ち取った。



総合優勝を獲得したWR250クラスのウォーズマンレーシング。トータルバランスの良さが際立った



YZ125クラスウィナーのエッフェガーラ 61RSR



OPENクラス優勝のDinky



まだまだ現役のYZ85クラス、高根沢 A.C.



KTでサーキットを疾走するYamamoku.Racing